

私たちの歩み

1951 年 『東京有職婦人クラブ』誕生—東京在住の働く女性たちが女性の地位向上を目指しながら親睦を図る小さなグループ。その後、横浜・名古屋などに同様のクラブが結成

1958 年 日本有職婦人クラブ全国連合会が発足

1959 年 IFBPW (現 BPW International) に加盟

1993 年 名古屋コンgres開催—日本での IFBPW 総会

1994 年 世界各国の呼称統一で、日本 BPW 連合会と改称

2009 年 「特定非営利活動法人日本 BPW 連合会」と法人化

2017 年 認定 NPO 法人に認定 2018 年 創立 60 周年

2021 年 現在、17 のクラブ・アソシエーツ及び個人会員で組織され、会員数は約 300 名。内閣府男女共同参画推進連携会議の構成団体でもある。

主な活動

イコール・ペイ・デイ (EPD) キャンペーン・

男女賃金格差の「見える化」。男性の 1 年分の賃金を女性が手にするため 1 年を超えて余計に働かなくてはならない日「イコール・ペイ・デイ Equal Pay Day」行政への要望書提出や街頭ピーアール活動等。(2021 年は 5 月 6 日)



男女格差解消に向けた活動 (GGGI)

世界経済フォーラムが毎年公表する男女平等度指数 (The Global Gender Gap Index : GGGI) に基づき、男女格差解消に向けたシンポジウム開催や、提言を実施。(2021 年報告で、156 か国中、日本は 120 位と最低レベル)

WEPS (女性のエンパワメント原則) の広報啓発

女性が能力を発揮しやすい環境整備に向け、女性の活躍推進に積極的に取り組む企業の行動原則 (=WEPS: ウェップス) への理解及び参画企業拡大のための活動。

国連 CSW インターン派遣及びイベント実施

国連女性の地位委員会 (CSW) に国際的な女性問題に取り組む意欲のある 20 代女性をインターンとして派遣。世界の女性たちと問題を共有し、国際的活躍へのキャリア応援。現地や帰国後にもイベントを運営・実施等。

[2021.5.1 版]

日本 BPW 連合会 統一活動テーマ (2021-2022)

SDGs 達成まで 9 年を切った!

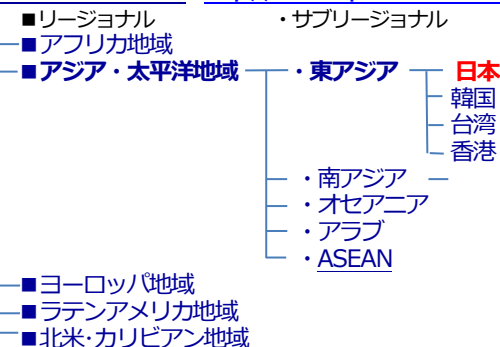
真のジェンダー平等実現へ、ともに走り続けよう!

IFBPW テーマ 2021-2024

“New Actions through Cooperation”

組織

BPW International <http://www.bpw-international.org>



【国内組織】認定 NPO 法人日本 BPW 連合会

執行役員会

理事長
副理事長
専務理事
会計

常任委員会

企画
組織
広報
国際
財務
ヤング BPW

監事

理事会

上記役員、常任委員長及び
各単位クラブ代表理事で構成

プロジェクトチーム (PT)

課題に応じて

例: EPD-PT、CSW-PT、WEPS-PT 等

■単位クラブ等

北海道・東北
ブロック
札幌クラブ
苫小牧アソシエーツ
青森アソシエーツ
山形クラブ
関東・山梨
ブロック
東京クラブ
山梨クラブ

中部ブロック
名古屋クラブ
あいちアソシエーツ
近畿ブロック
京都アソシエーツ
大阪クラブ
和歌山クラブ
神戸クラブ
香川クラブ
西日本ブロック
福岡クラブ
北九州クラブ
長崎クラブ
熊本クラブ

■その他

個人会員
賛助会員



National Federation of Business and Professional Women's Clubs of JAPAN

認定 NPO 法人 日本 BPW 連合会

ひとりひとりが 一歩 前へ

SDGs 実現のゴールをめざし

焦らず、怯まず、信念を貫き、着実に・・・

203050:ニイマルサンマルゴール

日本のジェンダー平等が国際社会に著しく遅れている今、
2030 年までに、あらゆる分野で、あらゆる世代における

ジェンダー平等=男女 50-50 の社会

男女格差ゼロの社会をめざして・・・

それぞれができることに挑戦しよう



BPW は、Business and Professional Women の略で、日本 BPW 連合会は、働く女性の国際組織 BPW International 加盟の認定 NPO 法人です。BPW International は、国連の経済社会理事会の諮問機関として、総合協議資格を持つ NGO の団体です。

*** 事務局 ***

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-21-11 婦選会館 303

TEL03-5304-7874 FAX03-5304-7876

E-mail office@bpw-japan.jp URL <http://www.bpw-japan.jp/>

f <https://www.facebook.com/bpw.japan>
Instagram http://instagram.com/epd_japan

日本BPW 連合会歴代代表（会長・理事長）

1958	山主 敏子	共同通信論説委員
1959	久米 愛	弁護士
1961	西 清子	評論家
1963	金子 みつ	参議院議員
1965	高力 寿美子	大阪府専門職員
1967	北野 とみ	アメリカ文化センター次長
1971	影山 裕子	国立電報電話局長
1975	高橋 展子	駐デンマーク大使
1976	橋本 綾子	衣笠学園園長
1979	高橋 展子	駐デンマーク大使
1980	安藤 はつえ	あいふーらむ編集長
1983	高橋 久子	最高裁判事
1987	佐々 基子	NHK プロデューサー
1991	安藤 はつえ	あいふーらむ編集長
1995	平松 昌子	就職情報誌編集長
1999	出村 和子	弘前学院大学教授
2003	平松 昌子	会社役員
2005	黒崎 伸子	小児外科医
2009	松原 敏美	弁護士
2013	名取 はにわ	元男女共同参画局長
2017	平松 昌子	会社役員
2021	名取 はにわ	日本社会事業大学理事長

※肩書きは、代表就任時のものとは限りません



第8・10代
高橋展子



第12代
高橋久子



第15・17・21代
平松昌子

活動の目的

1. 女性の社会的地位と職業水準向上
2. 働く女性の社会環境の改善、整備
3. 国内外の働く女性間の親交と理解の促進
4. 国内外の組織・団体との協力連携
5. 世界平和への寄与

equal
pay
day, -

EMPOWERMENT
WOMEN'S
PRINCIPLES
EQUALITY MEANS BUSINESS

3・11
女たちが
走った

2021 活動方針

1. 経済分野(SGDs#8 働きがいも経済成長も)
 - ・賃金の男女格差解消への研究と提言・企業の女性役員・管理職を増やす取り組み・EPDキャンペーン実施・WEPsの普及を含め地元企業経営者の理解・協力陽性
2. 政治分野(SGDs#5 ジェンダー平等を実現しよう)
 - ・国・地方で女性議員を増やすための活動・女性が議員活動しやすい環境整備・政治に関わる主権者教育
3. 教育分野(SGDs#4 質の高い教育をみんなに)
 - ・高等教育(特に STEM 分野)への女性の進学を推進・教育現場でのジェンダー平等の推進(トップに就く女性を増やす)
4. 健康分野(SGDs#3 すべての人に健康と福祉を)
 - ・女性への暴力や性被害による健康被害への対応(予防や支援も含めて)・支援が必要な人の代弁者に・健康寿命の延長

「すべては 2030 年に ジェンダー平等を実現するために」

BPWは、2015年国連総会で世界が合意した、2030年の実現を目指す「17の持続可能な開発目標(SDGs)」を重視し、特に#5(男女平等)と#8(働き甲斐と賃金)の実現に力をいれています。またGGGIの観点より#3健康 #4教育 #10格差是正についても注視し、国内外でBPWの仲間とともに、他団体とともに、また行政や地域と協働して「SDGs 達成」「2030-5050/ニマルサンマル フィフティファイ」の実現を目指します。

次世代とともに
CSW インター



日本BPW連合会認定<ダイバーシティ・エデュケーター>養成事業
ハラスメント問題の対応や予防を含め、ダイバーシティ(多様性)を推進するために必要な知識やスキルをグローバルスタンダードで身につけた人材を育成する講座(基礎、応用など)を実施。既定のポイント数を受講すると、<ダイバーシティ・エデュケーター>資格を申請して取得できる。

Congress 開催地・今後の予定地

- 第20回 1991年 ケニア(ナイロビ)
第21回 1993年 日本(名古屋)
第22回 1996年 イタリア(ベニス)
第23回 1999年 カナダ(バンクーバー)
第24回 2002年 オーストラリア(メルボルン)
第25回 2005年 スイス(ルツェルン)
第26回 2008年 メキシコ(メキシコシティ)
第27回 2011年 フィンランド(ヘルシンキ)
第28回 2014年 韓国(チェジュ)
第29回 2017年 エジプト(カイロ)
第30回 2020年 アメリカ(オーランド): コロナ禍のため中止
⇒2021年3月総会議事のみオンライン実施
第31回 2024年 現在協議中



2017年カイロ・コンgres



2014年チェジュ・コンgres

BPW International (IFBPW) は、5大陸にわたる100以上の国と地域が加盟、会員数は数万人です。国連の経済社会理事会(ECOSOC)の諮問機関として、総合協議資格を持つ団体で、国連のCSW(女性の地位委員会)及びILO、UNESCO、UNIFEMに代表を送っています。世界大会(コンgres)を3年に一度開催し、世界の女性達に共通する問題を協議・決議しています。